

大好きな重光君へ

さくっさく、さく

「おいしい!!😊」

さくっ、カラッと、きつね色にあげられた衣、ぶあつく切られてふんわりさくら色のぶた肉、すりたてのこうばしいゴマに合わせたあまめのソース。重光君のあげるとんかつは日本一おいしい。一口食べるとニコオ😊と笑顔になるまほうのとんかつだ。お客さんも重光君の料理を食べて、みんな笑顔で帰る。

重光君はぼくのだいじょうのおじさんだ。

重光君に

「周、とんかつおいしかったか。」

と聞かれると、ぼくは、

「おいしいよ」

としか言えない。本当は「重光君の作るとんかつは、日本一おいしい」と言いたいのに、ぼくは、はずかしくて「おいしいよ」としか言えない。でもぼくは次に重光君のとんかつを食べたら、きちんと気持ちを伝えたい。

「おいしいとんかつをあげてくれてありがとう。お客さんもみんな笑顔にさせてすごいいね。重光君のあげるとんかつが日本一おいしいよ。ばくのじまんのおじさんだよ。」
いつもありがとう。

戸田 周

